

平成27年度

発達障がい者就業支援
コーディネーター事業
相談者の状況
(27年12月末現在)

大阪市障がい者就業・生活支援センター

【1】平成27年度 登録者の状況

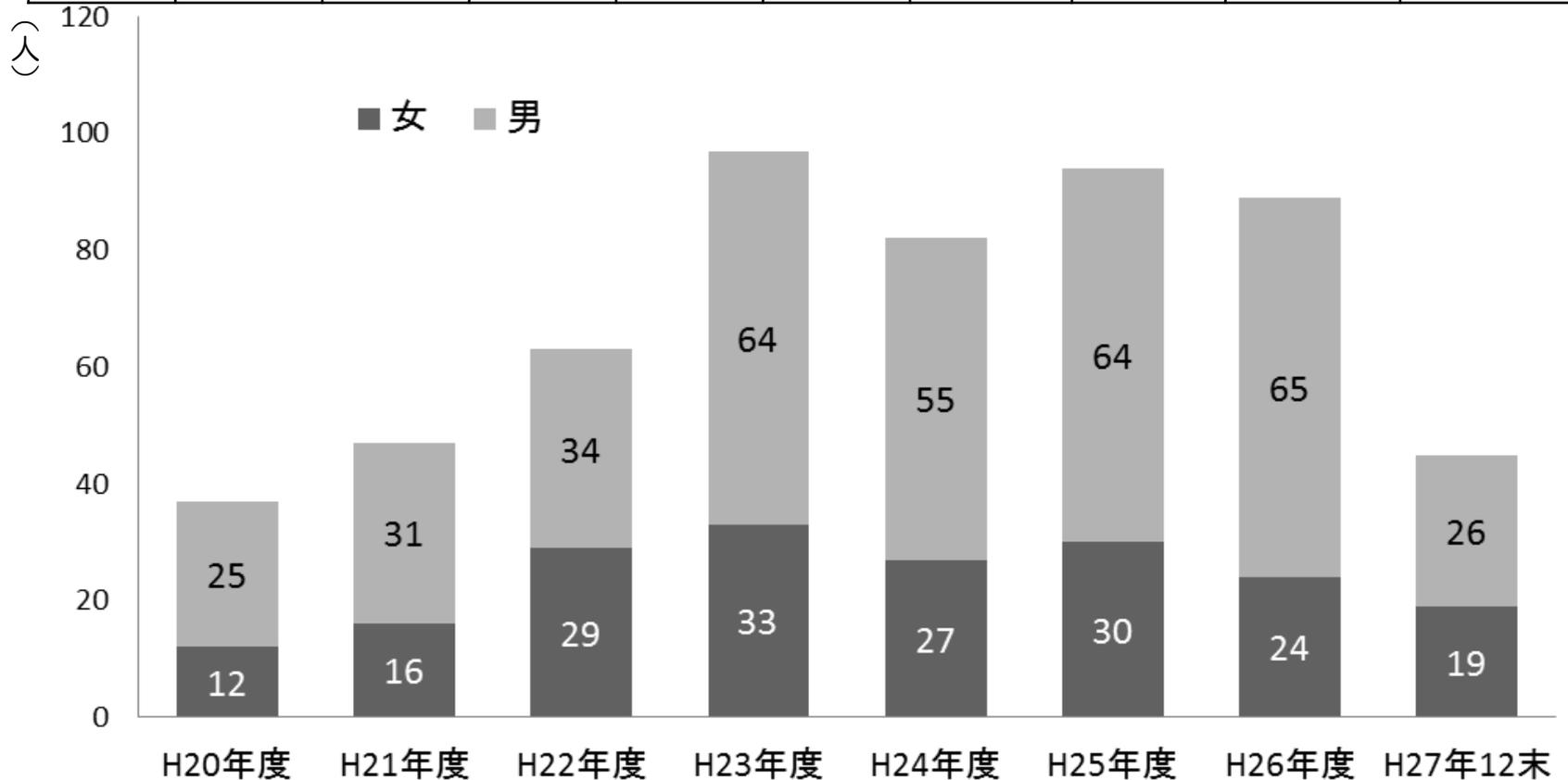
登録者数		263名
内訳	①前年度からの 継続相談者	218名
	②平成27年度 新規相談者	45名

- ・「登録者」とは、継続した就労支援を希望している者
- ・5年以上継続して関わっている登録者の存在
→安定すれば関わりは薄くなるが、困った時に相談できる安心感。

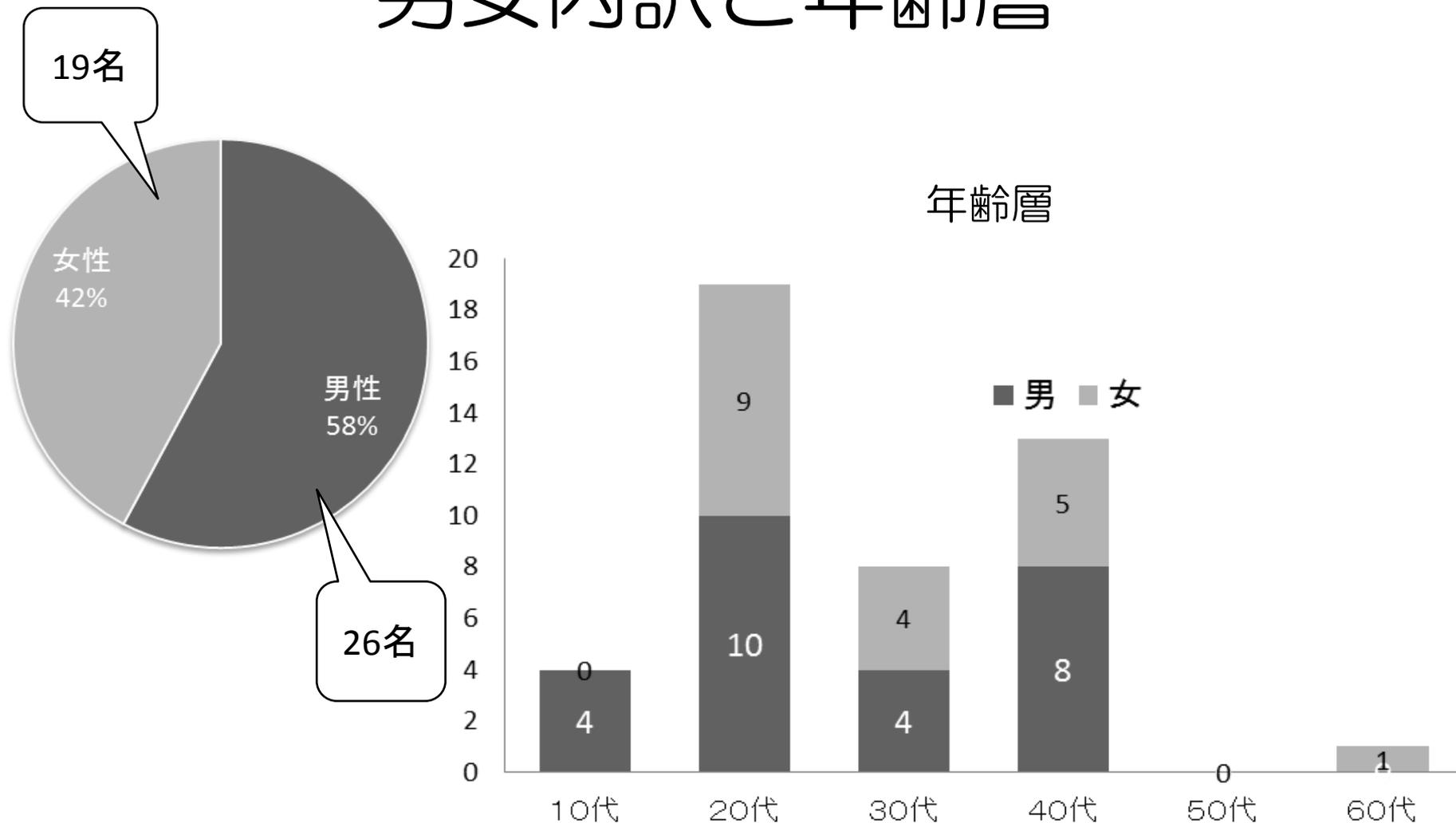
【2】平成27年度新規相談者の状況

相談者数の変化

新規 相談者	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年 12月末	相談者 合計
	37名	47名	63名	97名	82名	94名	89名	45名	554名

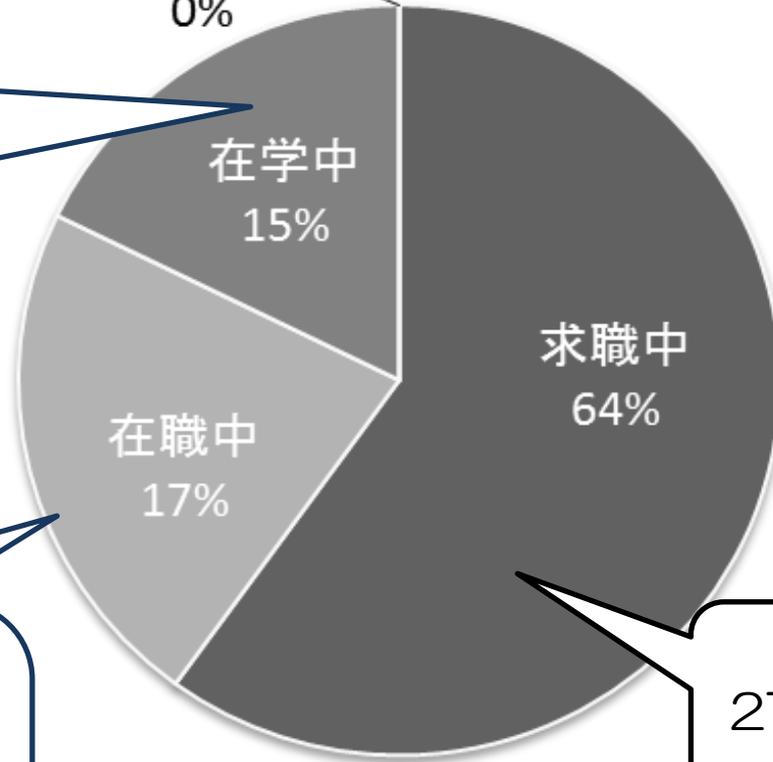


平成27年度新規相談者の 男女内訳と年齢層



新規相談時の相談者の状況

その他
0%



27名

在学者 (8名) 内訳

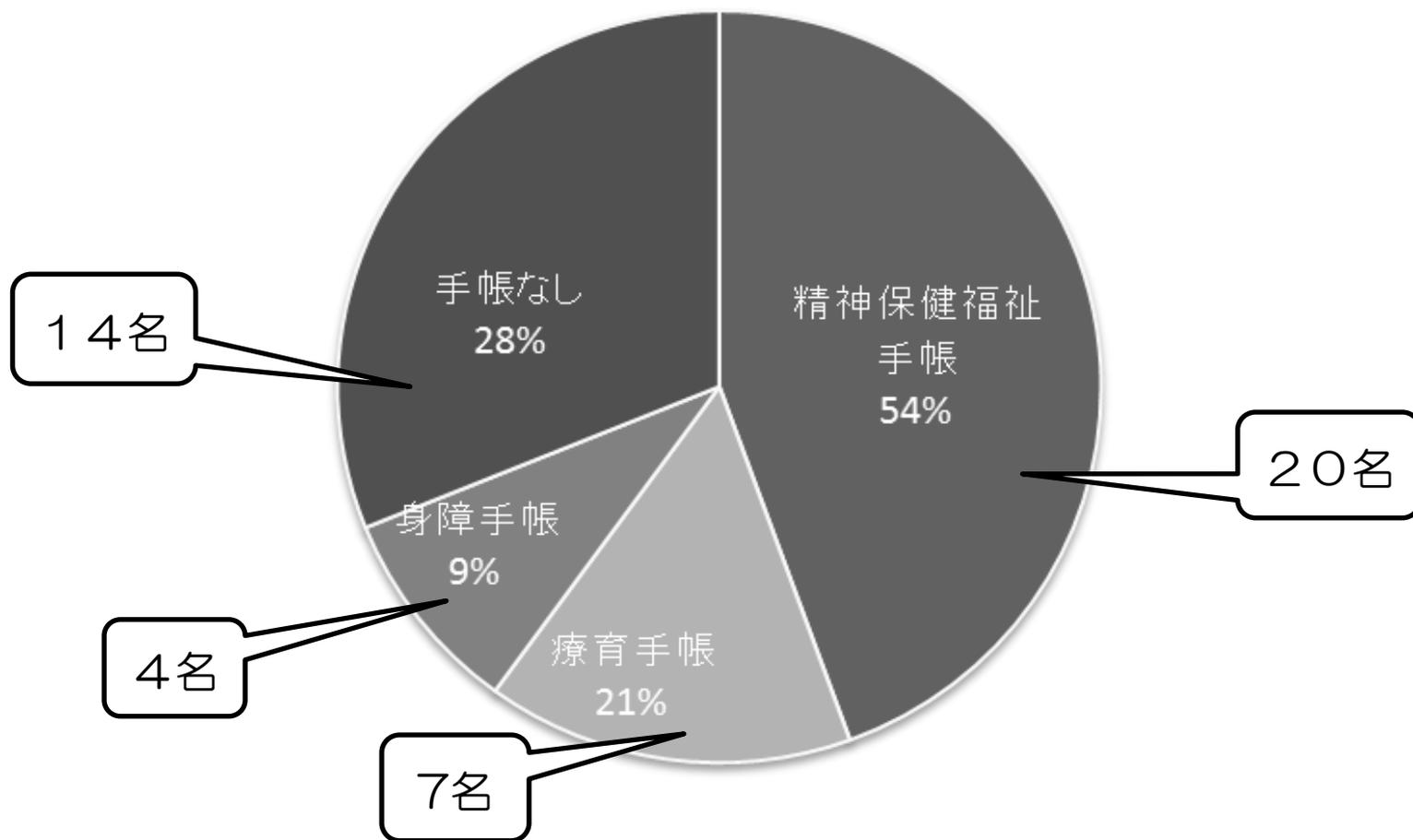
高等学校	2名
専門学校	4名
専修学校	1名
大学	1名
特別支援	0名

在職者 (10名) 内訳

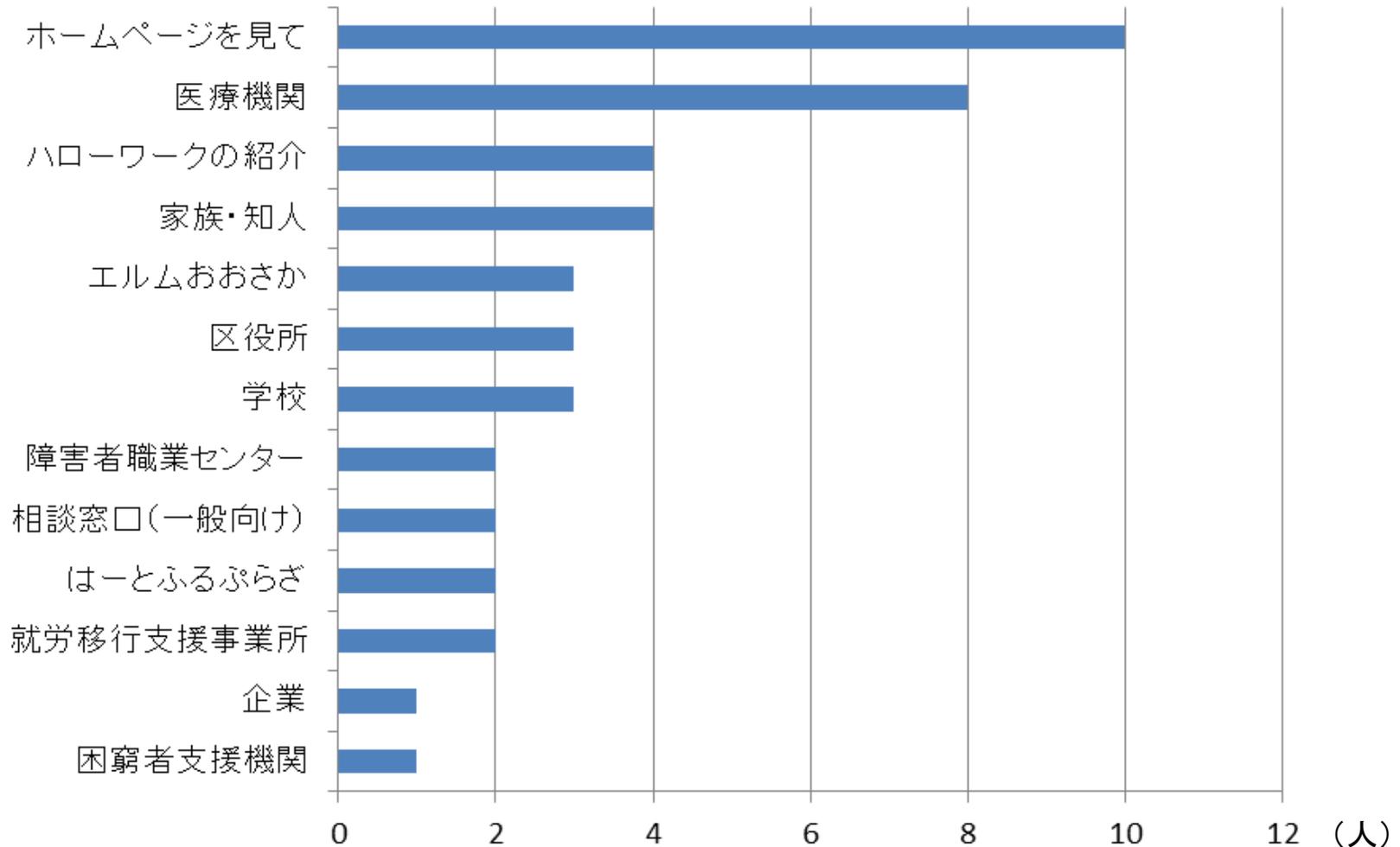
障がい者雇用	4名
一般雇用	6名
就労継続A型	0名

※一般雇用に休職中2名含む

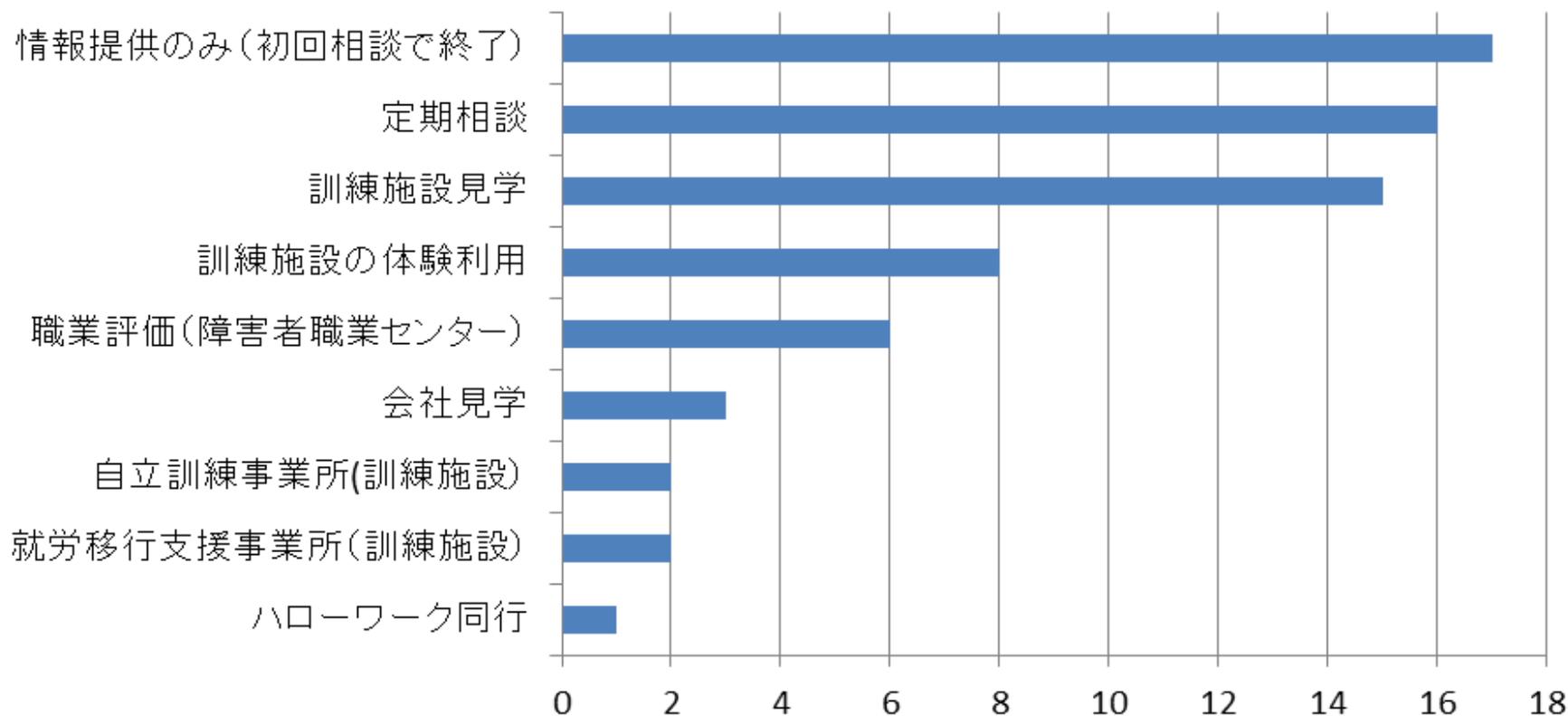
新規相談時に所持していた 障がい者手帳の種類



新規相談者の相談経路 (どこから紹介されたか)



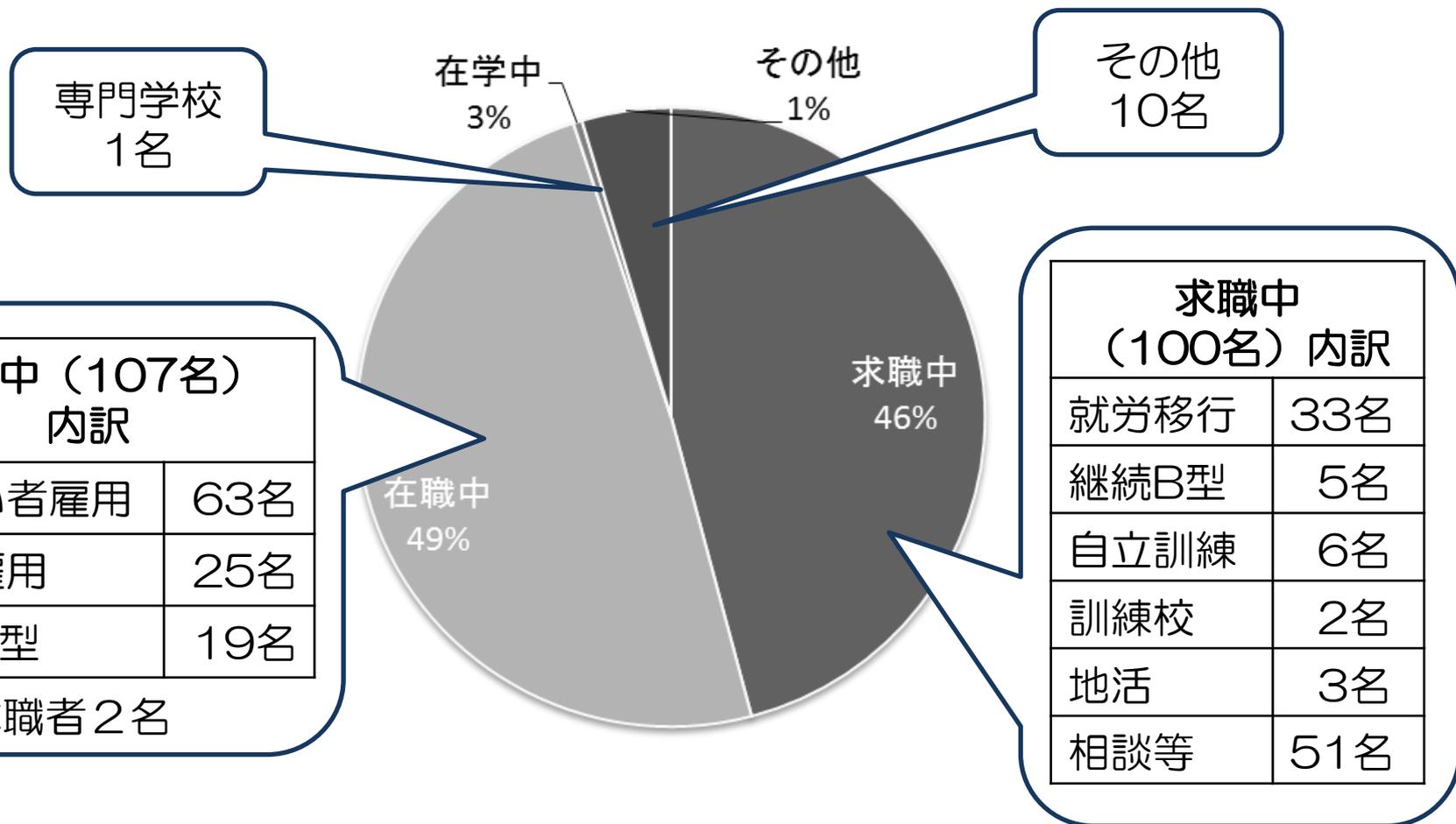
新規相談者への関わり (どんな社会資源につながったか)



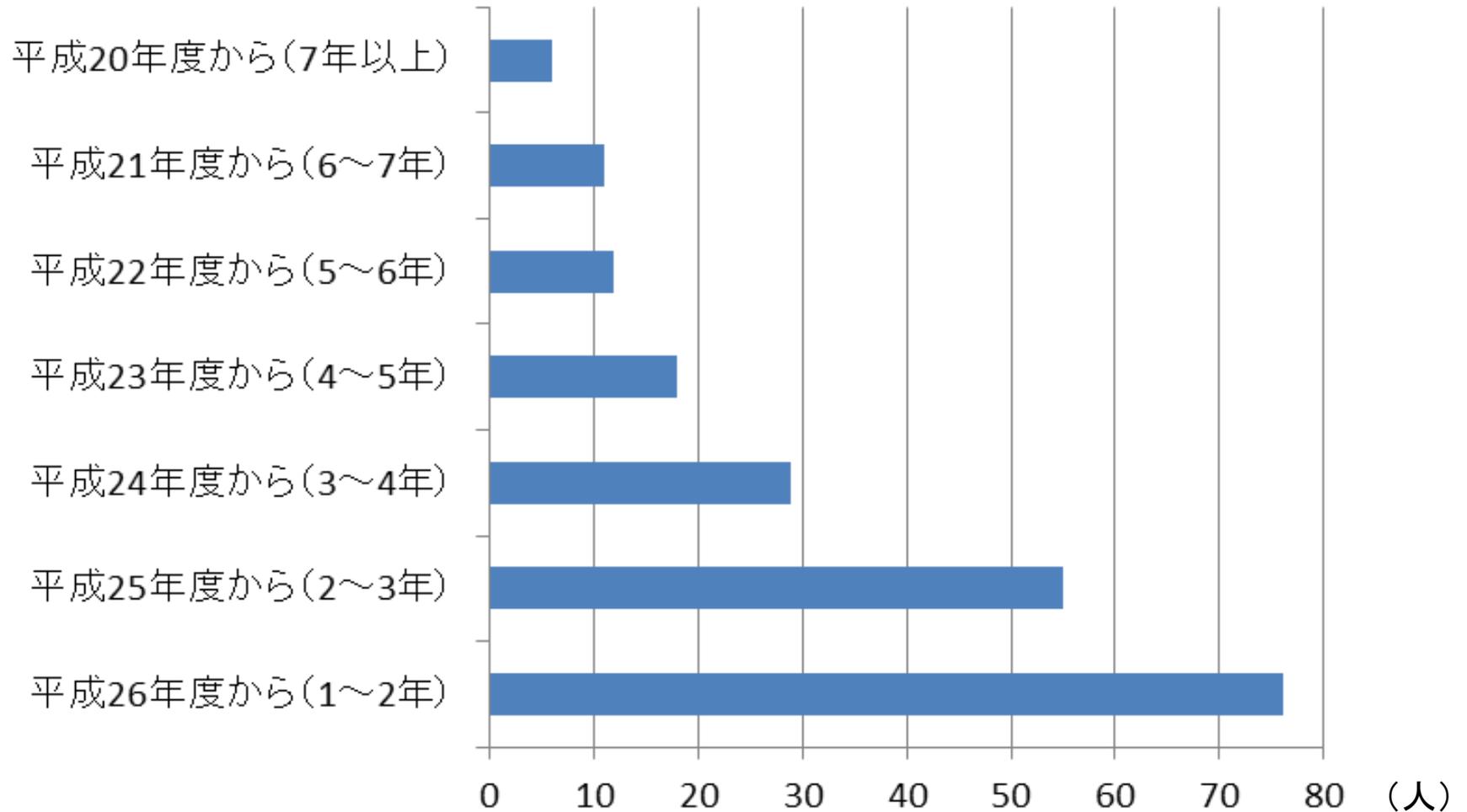
(人)

【3】 継続相談者の状況

継続相談者の89%が障がい者手帳を所持している

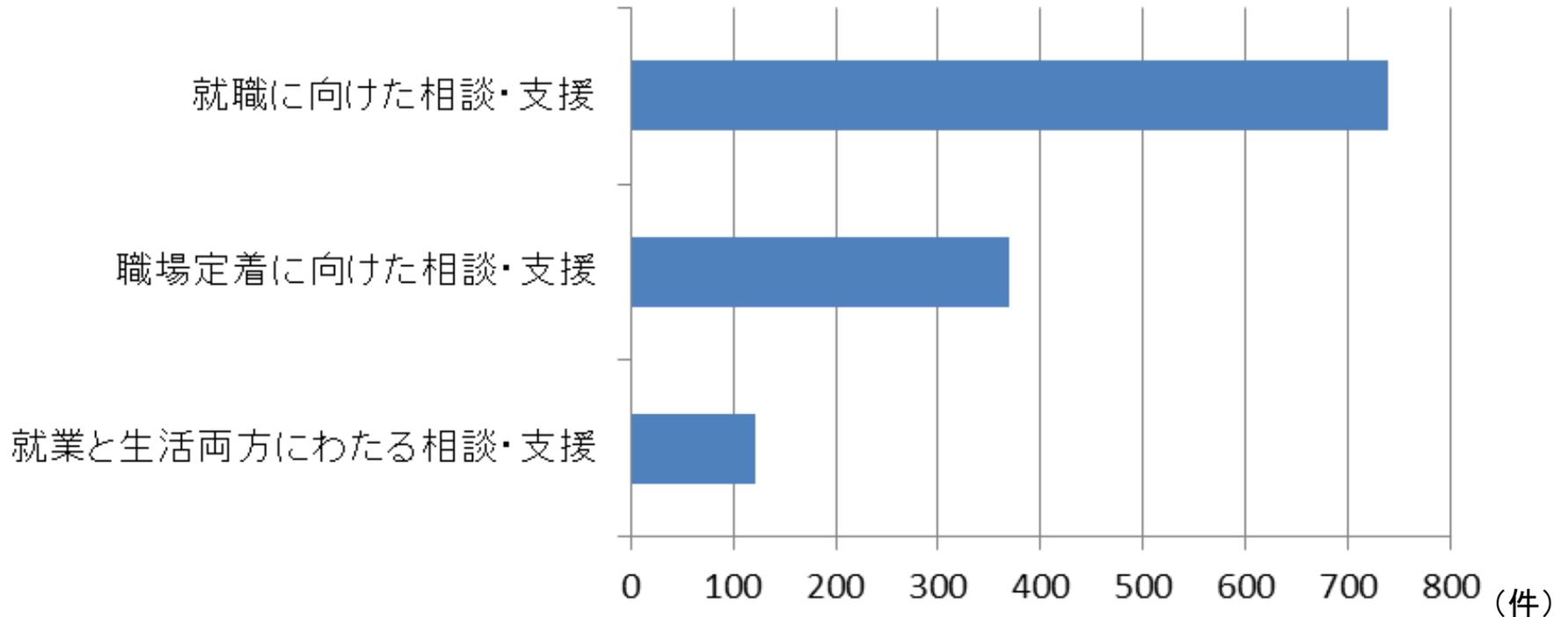


継続相談者の登録期間



【4】 支援対象者に対する相談・支援

① 相談・支援件数（内容別）



②相談・支援で連携した機関

就職に向けた 相談・支援	ハローワーク、障がい者職業センター 医療機関、はーとふるぷらざ、エルム、 区役所（福祉・生保・困窮者窓口等） 相談支援事業所、各種学校、一般向相談窓口 障がい者福祉サービス事業所 （就労移行、継続A・B、自立訓練等） 職業能力開発施設、体験実習先の企業など
職場定着に向けた 相談・支援	就職先企業（人事・現場担当者、産業医等） ハローワーク、障がい者職業センター 医療機関、相談支援事業所、 就労移行など職業訓練を受けていた機関 区役所（福祉・生保・困窮者窓口等）
就業と生活両方に わたる相談・支援	ハローワーク、障がい者職業センター 区役所（福祉・生保・困窮者窓口等） 相談支援事業所、訪問看護ステーション、 障がい者福祉サービス事業所 （ショートステイ、ヘルパー、ケアホーム） 医療機関、地域包括支援センターなど

③相談・支援件数（手段別）

センターへの来所	266件
電話・FAX・メール	637件
職場訪問	71件
家庭・入所施設への訪問	12件
その他 (ハローワーク・医療機関への同行、 区役所等での手続き支援、ケース会議等)	250件
合計	1236件

【5】登録者の就職状況

